

平成 1 6 年度予算概要

1 予算編成方針

- 市政推進の基本姿勢は、「みんなで築く生活元気都市」を目指すべき都市像とする
第5次笠岡市振興計画の、「1. 少子・高齢社会への対応 2. 高度情報化社会への対応
3. 環境保全の推進 4. 人材育成の推進」の基本理念のもとに、笠岡市の特性を生かしなが
ら、市民の行政への参画により市民が元気で生活することができるまちづくりを進める。
- 地方財政を取り巻く環境は、国、地方を通じて大幅な税収減が続く中、地方交付税の減少
など新たな歳入危機に直面しており、さらに、平成16年度では、国の「三位一体の改革」
が本格的な実施段階を迎え、税源移譲の進展よりも地方交付税総額の大幅な抑制が先行した
ことにより、極めて厳しい状況となっています。

こうした状況の中で、最重要課題として「笠岡市財政健全化計画」を策定し、全職員が一丸となり、不退転の決意を持って財政健全化と平成16年度予算編成に向けて努力してまいりました。平成16年度予算は、財政健全化計画の2年目にあたり、策定後、初めての当初予算編成となることから、まさに計画が達成できるかどうかの正念場であります。

そして、財政健全化計画では、市民サービスの低下を招くことのないよう、見直しは、主に人件費や内部管理経費を対象とし、また、ゼロベース予算や決算重視の考えから、前例踏襲を打破し、すべての事務事業の重点化、効率化を図りつつ、市民ニーズに適合した施策の再構築を行いました。

また、財政危機の打開は重要課題となっていますが、平成16年度は、長年の夢であった笠岡湾干拓地の多目的有効活用への着手や、土地利用計画による線引きの見直しの具体化、さらに、国体リハーサル大会の開催等、まさに笠岡市の未来を託す大きな「夢づくり」が開けつつある時でもあります。

今後、国の「三位一体の改革」が先行き不透明であり、極めて厳しい状況下での予算編成でありますが、経費の効率化に徹し、市全般の均衡ある発展と市民福祉の向上に、そして引き続き「市民の目線・市民との対話」を基調とし、「強くてぬくもりの感じられるやさしい笠岡」の実現を目指して予算編成をいたしております。

2 予算規模

一 般 会 計	22,831,790千円(対前年度当初伸率	3.6%)
特 別 会 計	18,805,880千円(	2.8%)
企 業 会 計	4,717,220千円(	6.3%)
合 計	46,354,890千円(	3.6%)

3 予算案の主な内容

(歳入) ○市 税・・・平成15年度当初予算対比 1.1%の増

(減税補てん債・地方特例交付金を含めると0.8%の増)

○財源不足額は財政調整基金(1億3,000万円)で措置

(歳出) ○安定した基盤づくり 【 】は当初予算計上

・地方バス路線維持補助金 ・高島漁村活性化対策事業

・国道2号笠岡バイパス関連事業 ・十一番町緑道公園整備事業

・公共下水道整備事業 【土地利用計画書作成事業】 【湛江漁港改修事業】

【漁業集落環境整備事業】 【高島漁港局部改良事業】

【生江浜岬線整備事業】 【西大戸堂ノ内線整備事業】 【消防施設整備事業】

○生涯を通じた人づくり

・スクールサポーター配置事業 ・家庭教育支援総合推進事業

・大飛鳥遺跡出土品保存修理事業 ・カブトガニ博物館リニューアル事業

・コミュニティ広場整備事業補助金 ・西部アグリスポーツ公園整備事業

【公民館活動助成事業】 【豊かな心を育む総合推進事業】

【笠岡市文学賞】 【国民体育大会費】 【いきいき交流スクール】

【いきいきチャレンジたいけん事業】 【島しょ部校入学特別制度補助金】

○人にやさしい安心づくり

・笠岡駅バリアフリー化設備整備事業補助金 ・私立特別保育事業補助金

【ささえあい活動事業】 【介護保険事業低所得者対策等】

【老人生きがい対策事業】 【老人福祉対策事業】 【福祉基金助成事業】

【次世代育成支援行動計画策定事業】 【放課後児童対策事業】

【子育て支援総合コーディネート事業】 【つどいの広場事業】

【ファミリーサポートセンター事業】 【乳幼児健康支援一時預かり事業】

【共同作業所等通所者奨励金】 【夜間小児救急診療事業補助金】

【予防接種事業】 【分別収集、指定ごみ袋等経費】 【障害者雇用奨励金】

○活気ある笠岡づくり

・電脳笠岡ふるさ島づくり海社実施事業 ・へき地集会所建設事業

・友好握手都市締結5周年記念事業 ・国際理解教育促進事業助成金

・地区集会所等施設整備補助金 ・経営構造対策推進事業

・資源リサイクル畜産環境整備事業 ・農山漁村地域活性化基盤臨時整備事業

・水産業振興対策事業 【緊急地域雇用創出特別基金事業】

【花のじゅうたん事業】 【大空と大地のカーニバル】 【商店街振興事業】

【いちよう祭り実施事業】 【まちづくりこの指とまれ基金運用事業】

【生産振興総合対策事業補助金】 【国営造成施設管理体制整備促進事業】

○効率的な市役所づくり

・電子決裁システム等導入事業 ・第4次笠岡市行政改革実施計画の推進

・笠岡市財政健全化計画の推進 ・事務事業評価システムの導入

・職員の意識改革の推進 ・行政の情報化の推進 ・人材育成の推進